





ル
...

ルーデウス...





そっ、それは…

じゃあどうして俺の邪魔を
するんだ？



カ

ッ



ヒトガミについて
知ってることは全て話せ。

昔から嘘をつくのが
下手だったな。



ボク

そうすれば
楽に殺してやる





ルーデウス、
私はあなたの味方よ。

信じて



そうか



それじゃあ…



犯してやるよ！

エリス！



ルー

デウス

お前はいつから
俺を裏切ってたんだ？

俺と初めて
ヤツたときか!?

ルーデウス

ルーデウス

ヒトガミに
助言でも
受けたか！

ルーデウス

ごめんなさい

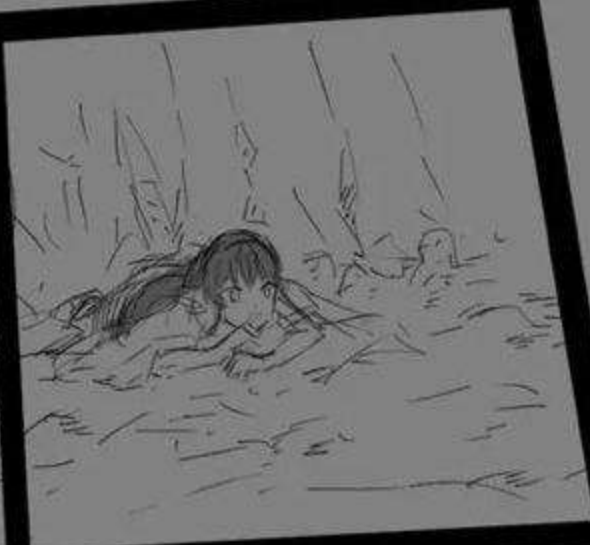
私！…

ヤツてから
捨てるだけでも!?

あなたと釣り合いたかった



強くなりました



あなたの力になりました

あなたの隣で
戦いました

愛されたかった



ルーデウス

私はあなたにー...



ごめんなさい
ルーデウス

私は自分の
事ばかりで

あなたの気持ちを
考えていなかった

それを治してあなた
シルフィはもういない

パルムは死んだ瞬間
からもういない

ルーデウスなら
わかってくれると思ってた

オレはもう
何も無い

何も!!

ルーデウスなら
立ち直れると思ってた

ルーデウスなら

満足かい??

ルーデウスなら...

レトガミは
満足しているのか??
エリス!!

ルーデウスなら

なま??

ハハ

ハハ

ルーデウスなら



かえせ



ルーデウスを傷つけ、

かえせよ

オレの幸せ
も…

そんな私の

ロニーを…

シルフィを…

妄信的な

かえしてくれ…

勝手な期待が

ここまで追い詰めた



お前はレトが三の
使徒だ

オレの敵だ

死ぬ

ー…ルーデウス、



私は…
彼女たちの代わりに
はなれないでしょう

あなたの心の穴を
うめることはできない
のでしょう…でも

死ね

死ね

死ね

でも

死ねよ

エリス



誰がルーデウスを
受け止めてあげるのだろう

彼の
憎しみを

悲しみを

怒りを

一体誰が
受け止められるだろう

誰が……





ルーデウス

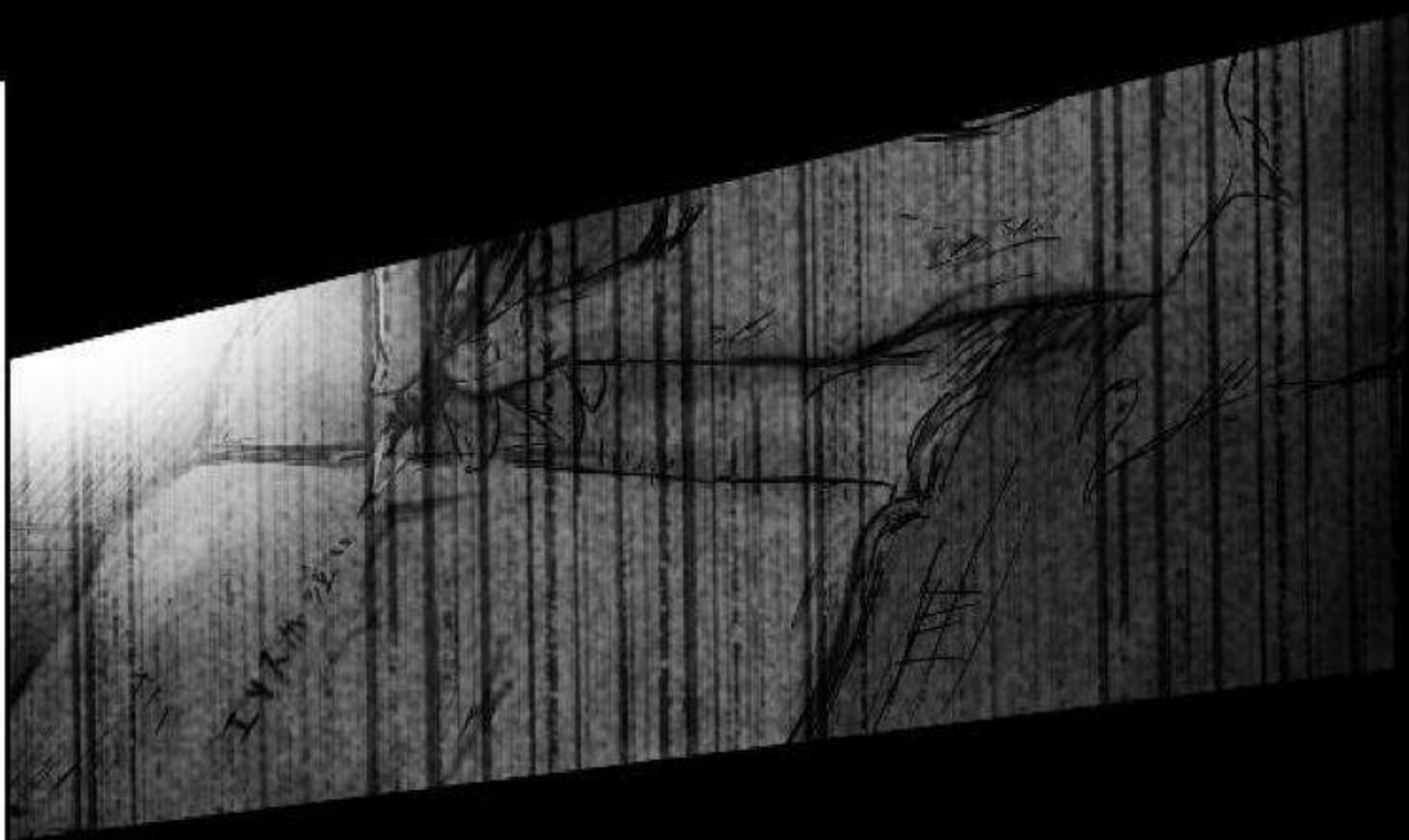


—愛してるわ

エリスが泣いていた。

泣いたエリスを見るのは

いつぶりだろうか



俺はどうしてあの時、

あいつを信じて
やれなかったのだろう

よく来た！

どろろ……

勇者よ！

なに!?

ヒトガミについて
聞きたいだと！

オレに勝てたら
教えてやる！
負ければ――

いいから知ってる
ことを話せよ

殺すぞ

